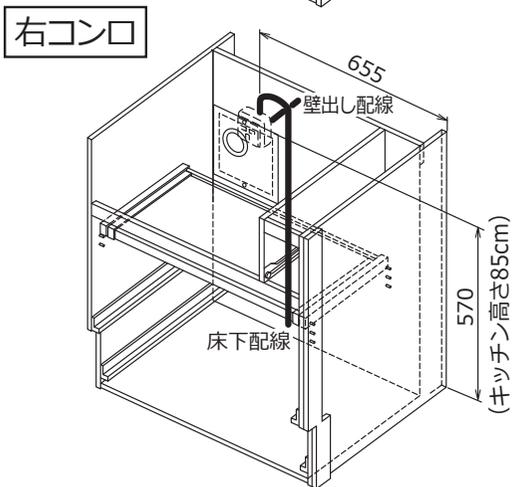
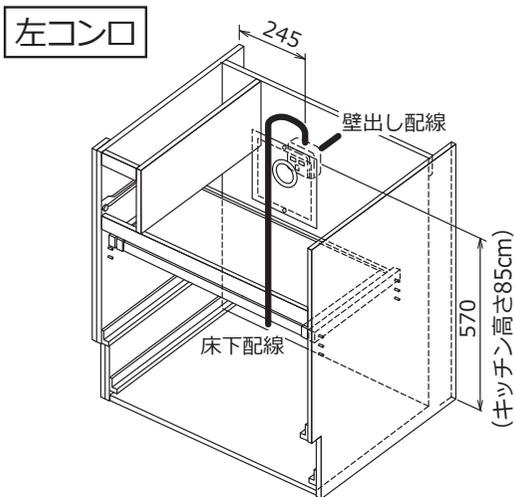


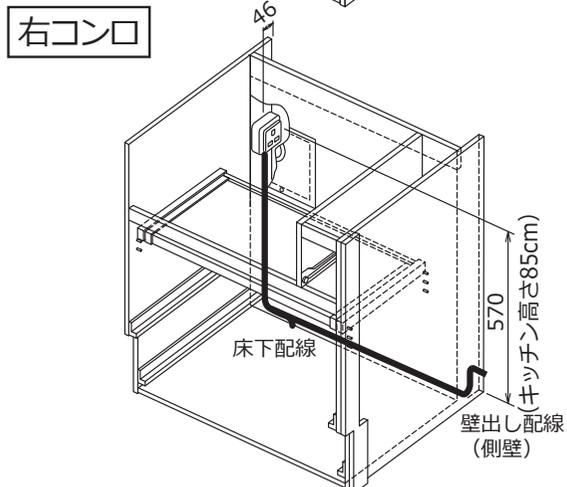
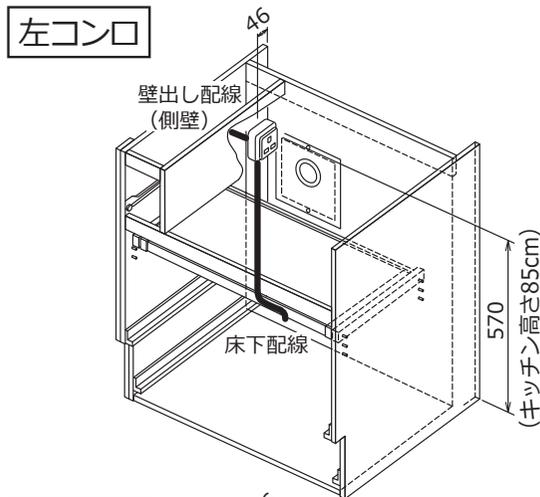
調理機器の配管・配線

IHクッキングヒーターのコンセント位置について

配管スペース付きコンロキャビネット
背側に壁面がある場合

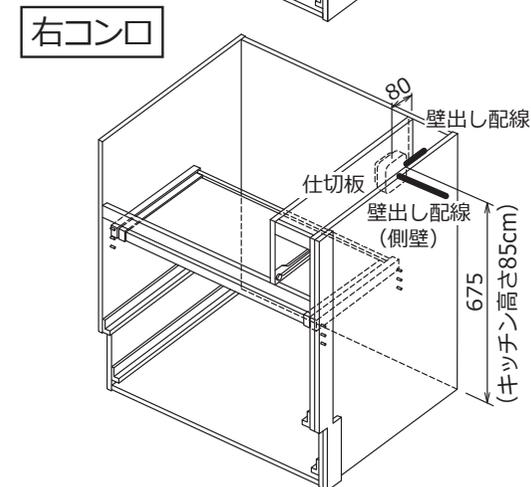
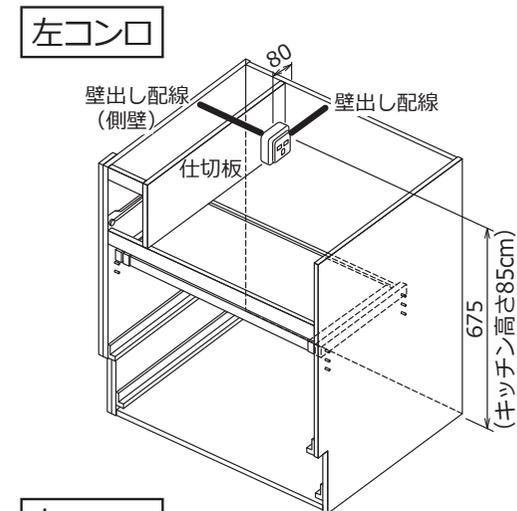


背側に壁面が無い場合



配管スペース無しコンロキャビネット(IH専用)

※床下配線取り出しはできません(アイランドは不可)。



●コンセントの仕様: 単相200V用 250V-30A(接地極付き)・推奨コンセント: Panasonic製WK36301・電線の太さ: φ2.6mm
(図は全てスライドタイプかつコンロキャビネット幅75cmの例)

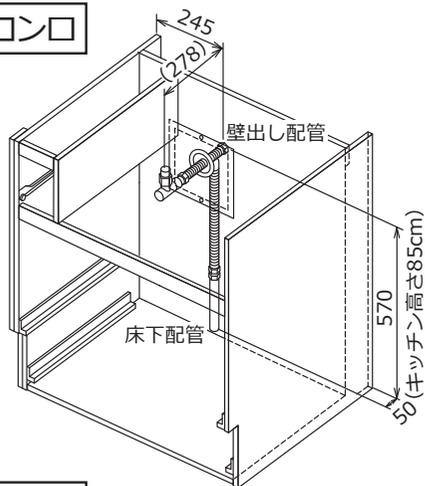
※加熱機器側の電源コードは引き出しやアレンジスライド、その収納物に接触しないよう、同梱のコーチングクリップにてキャビネット内側に固定してください。

調理機器の配管・配線

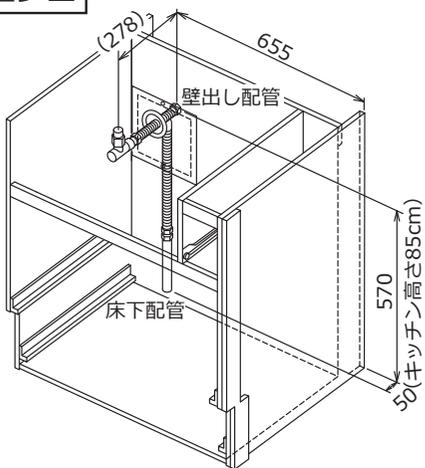
ガスコンロのガス配管位置について

ガス管取り出し位置について

左コンロ



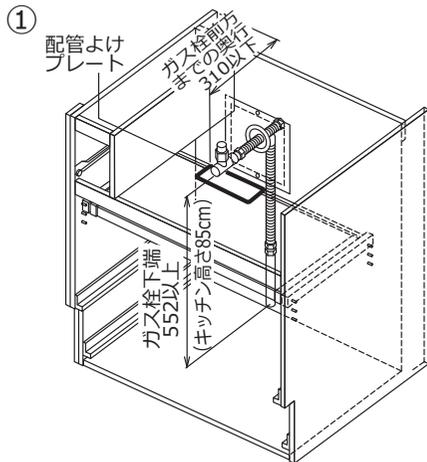
右コンロ



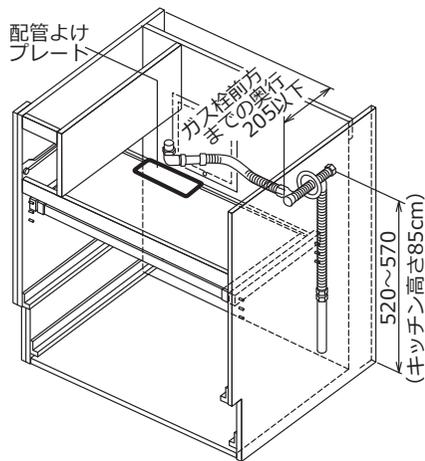
(図は全てスライドタイプかつコンロキャビネット幅75cm・配管スペース付きの例)

※配管スペース無しキャビネットはガスコンロ設置不可。

「アレンジスライド」を付属するコンロキャビネット内のガス配管について(左コンロの例)



②(都市ガスのみ)



コンロキャビネットが「アレンジスライド」付きの場合は、正確な位置でのガス配管が必要です。

アレンジスライドとガス配管(ガス栓含む)が当たるとガス漏れする恐れがあります。必ずアレンジスライドが最上段に設置された状態で配管と干渉しないことを確認してください。

■ アレンジスライドMの場合

- 必ずアレンジスライドMの後方でガスコンロのガス接続口と配管(ガス栓を含む)を接続してください。

■ アレンジスライドLの場合

- アレンジスライドMより奥行きがあるため、アレンジスライドLの上方にガス接続口がきます。

- 直下にガス栓を取り付ける場合、左図①の下端および奥行きを必ずお守りください。

(キッチンの高さが85cmと異なる場合はそれに応じて高さを可変してください。)

- リフォーム等で①の寸法を確保が不可能な場合は②のように配管していただくと、アレンジスライドLの後方でガス栓を接続することができます。

- アレンジスライドLがガス配管(ガス栓を含む)に干渉してしまう場合は、アレンジスライドLを最上段に設置しないでください。

- アレンジスライドLの収納物とガス配管(ガス栓含む)が当たらないよう、必ず付属の「配管よけプレート」を、ガス配管(ガス栓を含む)の下方に設置してください(プレートを収納部後方アルミバーに貼り付けます)。

※アレンジスライドM・アレンジスライドLの判別につきましては、コンロキャビネットの単品価格表でご確認ください。

※左図②の配管はLPガスの接続には対応できません。